

7月8月イベント情報

徳島県総合県民局企画振興部(美波) 2012年4月1日 発行 No.1

徳島県では夏のイベントがたくさん開催されています。その中でも阿波踊りはみんなに知られているイベントの一つです。八月のお盆(中旬四日間)に、阿波踊りの好きな人達が徳島市内に集まり乱舞を披露します。徳島県南部のお祭りにも欠かせないイベントになっています。海に面している南部は昼間は海水浴場で楽しんで、夜には海亀の産卵に遭遇できるかもしれないという自然が満喫できる場所です。

海水浴場情報

徳島県南部には阿南市の北の脇海水浴場・美波町の田井ノ浜海水浴場・海陽町の大砂海水浴場があります。海の水質は日本でも屈指の綺麗な海水浴場です。各海水浴場にはシャワーなどの設備が完備されていて、海の家には軽食・かき氷などが販売されています。夏には家族連れや若者で賑わう人気スポットです。

阿南市

北の脇 海水浴場

- ※場所: 徳島県阿南市中林町原
- ※開放期間: 7月上旬~8下旬
- ※JR: 牟岐線見能林駅からタクシーで5分
- ※車: 徳島市内から国道55号阿南方面1時間
- ※駐車場: 200台
- ※設備: 休息室・シャワー室・海の家
- ※問合せ: 阿南市商工観光労政課
- ※電話: 0884-22-3290



美波町

田井ノ浜 海水浴場



- ※場所: 徳島県海部郡美波町由岐
- ※開放期間: 7月上旬~8下旬
- ※JR: 牟岐線田井之浜(夏期間中臨時駅を設置)
- ※車: 徳島市内国道55号美波町方面
→県道25号由岐方面約1時間30分
- ※駐車場: 300台
- ※設備: 休息室・シャワー室・海の家
- ※問合せ: 美波町由岐支所地域振興室
- ※電話: 0884-78-2214

海陽町

大砂 海水浴場



- ※場所: 徳島県海部郡海陽町浅川大砂
- ※開放期間: 7月上旬~8下旬
- ※JR: 牟岐線鯖瀬駅から徒歩10分
- ※車: 徳島市内から国道55号室戸方面約2時間
- ※駐車場: 100台
- ※設備: 休息室・シャワー室・海の家
- ※問合せ: 海陽町観光協会
- ※電話: 0884-76-3050

B&G 海洋センター プール情報

阿南市

- ※場所: 徳島県阿南市那賀川町赤池
- ※休み: 月曜日
- ※JR: 牟岐線阿波中島から徒歩5分
- ※車: 牟岐線阿波中島駅から徒歩5分
- ※設備: 休息室・シャワー室
- ※問合せ: 阿南市教育委員会
- ※電話: 0884-76-3050

美波町

- ※場所: 徳島県海部郡美波町田井字小野52
- ※休み: 火曜日
- ※JR: 牟岐線田井之浜(夏期間中臨時駅を設置)
- ※車: 徳島市内国道55号美波町方面
→県道25号由岐方面約1時間30分
- ※駐車場: 100台
- ※設備: 休息室・シャワー室
- ※問合せ: 由岐B&G海洋センター
- ※電話: 0884-78-0201

海陽町

- ※場所: 徳島県海部郡海陽町浅川字西福良43
- ※休み: 夏無休
- ※JR: 牟岐線浅川駅から徒歩20分
- ※車: 徳島市内から国道55号室戸方面約2時間
- ※駐車場: 25台
- ※設備: 休息室・シャワー室
- ※問合せ: 海陽町B&G海洋センター
- ※電話: 0884-74-3330

阿南市

※開催日時:7月下旬
※場所:阿南市富岡町商店街付近
※問合せ:阿南市商工観光労政課
※電話:0884-22-3290



阿南 夏祭り



水神祭り

※開催日時:8月中旬
※場所:阿南市羽ノ浦町
※問合せ:阿南市羽ノ浦支所
※電話:0884-44-3111

木頭杉一本乗り大会

木頭杉を搬出するために培われた技「一本乗り」。丸太に乗りバランスをとりながら清流・那賀町を下る伝統の技が競技になりました。6月より講習会があり、初心者も気軽に楽しめます。

※開催日時:
7月下旬
(日)雨天延期

※場所:
木頭診療所前
那賀川

※問合せ:
那賀町役場木頭
支所

※電話:
0884-68-2311



那賀町

Exciting Summer
in WAJIKI



若者に人気のアーティストによる真夏の野外コンサートです。

※開催日時:8月13日
※場所:大塚製薬ワジキ工場野外ステージ
※問合せ:那賀町役場
※電話:0884-62-1121・0884-62-2700

美波町

うみがめ祭り

※開催日時:
7月中旬
13:00~21:30

※場所:
美波町日和佐八幡神社・
大浜海岸附近及薬王寺付近

※問合せ:
美波町産業振興課
※電話:0884-77-3617



うみがめ感謝祭、阿波踊り、
屋台、花火等。



牟岐町

姫神祭り

漁船の海上パレードや納涼花火



※開催日時:
7月下旬

※開催場所:
牟岐町小学校付近

※問合せ:
牟岐町産業振興課

※電話:
0884-72-3240



海陽町

穴喰祇園祭り(八坂神社祭り)

日本三大祇園の一つ。四台のダンジリと呼ばれる勇壮な山車や美しく飾れた関船が、町内の祇園通りを練り歩く。花火大会や屋台もありまある。

※開催日時:7月上旬

※場所:穴喰八坂神社周辺

轟夏祭り

※開催日時:7月上旬

※場所:海陽町平井

井ノ上神社祭り

※開催日時:7月上旬

※場所:海陽町日比原

浅川港祭典

※開催日時:8月上旬

※場所:海陽町浅川漁業付近

※問合せ:海陽町観光協会

※電話:0884-76-3050



ひわさうみがめ トライアスロン

美波町の海・山を巡るトライアスロンレース

※開催日時:7月中旬

※場所:美波町

※問合せ:美波町産業振興課

※電話:0884-77-3617

南阿波海岸線40Km→



←大浜海岸15Km

↓日和佐川沿線10Km



一緒に日本文化を学びましょう！

お中元・お歳暮

盆と正月を迎える前に、親類やお世話になった人への感謝の贈りものをする習慣が、「お中元」と「お歳暮」です。古くは、贈り物を風呂敷に包んで相手の家を訪ね、届けて挨拶するのが慣わしでしたが、現在はデパートや百貨店から送ります。お中元は、盆にする習慣です。関東では盆は新暦で考えるため7月上旬～7月15日に関西では盆は旧暦で考えるため8月上旬～8月15日に贈ります。お歳暮は、12月10～20日までが基本です。正月を迎えるための新巻鮭などの縁起物を贈る場合は、25日までに贈ります。



七夕

「七夕」は7月7日に行われる、織女と牽牛の星に願かけをする行事です。機織り名人である織女にあやかっ、裁縫や染織などの上達を祈願する祭事でした。江戸時代になると、布の端切れを笹竹につけて軒に飾り、手習いの上達を祈願するようになりました。現在では、竹の枝に願い事を書いたカワフルな短冊や飾り物をします。特に織女と牽牛の伝説から、一年に一度の2人の逢瀬に恋愛の成就を願います。



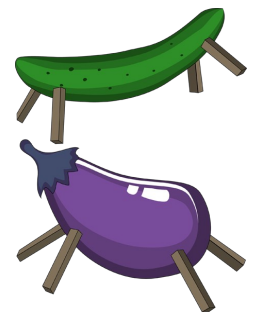
花火

「花火大会」は、夏祭りの一つです。日本の花火の製造方法は、中国から伝えられたものです。今では、世界で最も美しく、壮大と言われています。夏の夜空を彩る打ち上げ花火は、日本の夏を代表する風物詩です。浴衣を着たカップルやファミリーで、花火会場はいっぱいになります。



お盆

「お盆」は、先祖の霊を迎えて供養する期間を言います。7月におこなう地域もありますが、一般的には8月13日～16日の4日間になります。お盆には、仏壇に故人の好きなものを供えます。盆棚(精霊棚)をつくり、なすやキュウリに割り箸や竹で足をつくって馬と牛に模したものを供えます。このキュウリやなすは、先祖の霊を送迎する乗り物です。この他に、団子や季節の果ものを供えます。13日の夕暮れに、家に先祖を迎え入れる迎え火を門口で焚きます。そして15日の夕暮れに、家から先祖を送り出す火、「送り火」を門口で焚きます。京都の夏の風物詩になっている「大文字焼き」も、お盆の送り火のひとつです。地方によっては、燈籠や盆棚の供え物を小舟に乗せて川に流す「精霊流し」がおこなわれます。また、先祖の霊を供養し、迎えた喜びを表現したのが盆踊りです。お盆の四日間、阿波踊り大会が開催され、約10万人阿波踊りの好きな人達が徳島市内に集まり乱舞を披露します。この時期約130万人の観光客が徳島県に訪れます。参考:中国語対訳で紹介する日本のすべて(日本文芸社)出版



道の駅特集



住所:徳島県海部郡海陽町穴喰浦
字松原226-1 電話:0884-76-3988

穴喰 温泉

物産品を販売する物産店、レストラン、周辺情報の発信できる海陽町の観光協会もあります。地元の農水物産を販売する産直市「すぎの子市場」が4月28日にオープンしました。地元で採れた魚介類、旬の野菜や果物をはじめ特産品の寒茶や干物、手づくりのアイスや味噌などの加工品からお弁当・お菓子類まで取り揃えています。

物産店営業時間 7:30～20:00
レストラン営業時間 8:00～20:00

OPEN すぎの子市場



営業時間:年中無休
(平日)10:00～18:00(日曜日)9:00～18:00
電話:080-6388-1831